

平成24年度学習状況調査

小学校第5学年 社会 調査票

() 組 () 番 氏名 ()

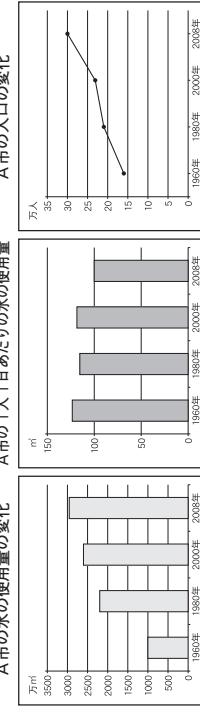
[1] あきこさんたちは、くらしをささえる水について調べることになりました。次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

(1) **資料1**の中で□でかこまれた、きれいな水をつくるしせつの名前を、□の中に書きましょう。

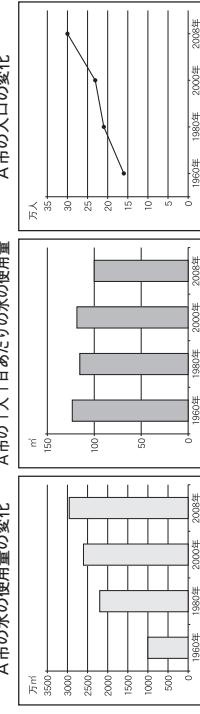


(2) あきこさんは、A市で使われる水の量について話し合っています。それぞれ、どの資料をもとにして説明していますか。資料2から資料4までのなかから、あてはまる資料をそれぞれ選んで、それらの資料の番号を□の中に書きましょう。

資料3 A市の水の使用量



資料4 A市の人口の変化



[2] あきこさんたちは、事故や事件からくらしを守る工夫について調べました。次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

(1) 110番に電話をかけると、どこにつながりますか。資料1を見て、次のアからエまでのなかから1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

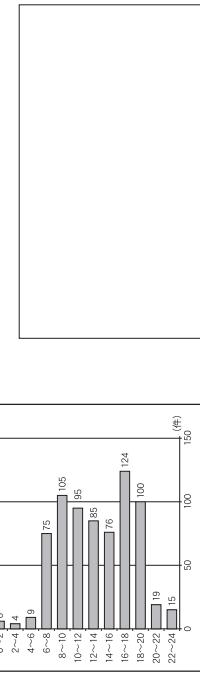
資料1 110番通はうのしくみ

- 調査時には、イラストが入る
- ア 交番、けいさつしょ、消ぼうじょ
イ けいさつしょ、通信指令室
ウ 事故現場にもっとも近い交番
エ



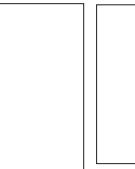
(2) 資料2を見ると、B市で交通事故がもっとも多い時間帯は16時から18時です。なぜ、この時間帯に交通事故が多いと思いますか。そのため自分で考えて、□の中に書きましょう。

資料2 B市の時間帯別の事故の件数(年間)



(3) 下のアからエまでのなかで、交通事故をふせぐためにあるものはどれでしょう。あてはまるものをすべて選んで、それらの記号を□の中に書きましょう。

- ア カーブミラー、イ 防火水槽の表示、ウ 救急車、エ 步道橋
- 調査時には、ア カーブミラー、イ 防火水槽の表示、ウ 救急車、エ 步道橋の写真が入る



あきこ：「人口がふえると、水の使用量もふえるんだね。」
ひろし：「でも、みんなが節水を心がけるようになっているよ。」

(3) 節水のために、わたしたちはどんなことができるでしょうか。資料5を参考にして、自分の考えを1つ書きましょう。

資料5 水を大切にするために

調査時には、イラストが入る

資料1

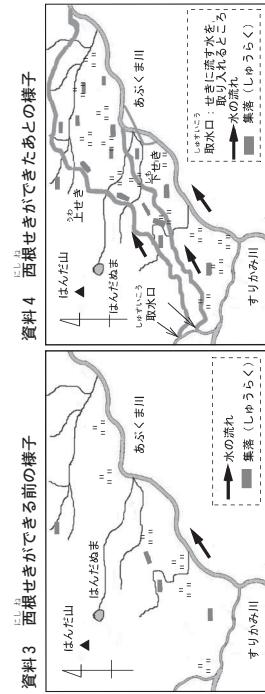
小社-1

3 から資料4にまとめました。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

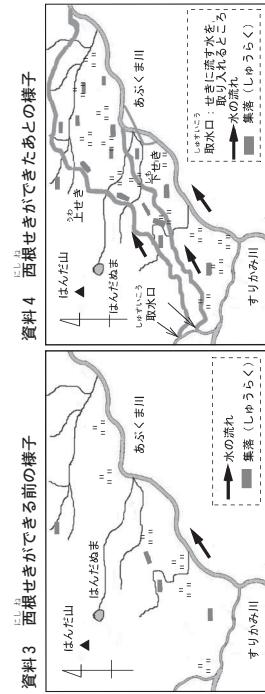
資料1 西銀せきができるまで	資料2 西銀せきの年表
昔、福島県伊達郡の地方は、大きな川が低いところを流れているために、高い土地に住む人は川の水を利用できず、山そばはほとんどあれ地でした。	年 で き ご ど
農民のためになる政治をしていた佐藤新右衛門は、阿武隈川から「せき」をつくることを決めて工事を進め、西銀せきが完成しました。	1615 佐藤新右衛門が、西銀下せきをつくる願いを出す。
機械がない時代なので、大へんな仕事をした人が力だけで工事を進め、西銀下せきを完成させました。	1618 西銀下せきが完成する。
農民のくらしをさらに豊かにするために、新しい「せき」をつくる話しをとの様に何回も頼り出で、自分のお金でつくることを条件にゆるされました。そして、佐藤新右衛門と協力して、西銀上せきを完成させました。	1623 古河書兵衛が西銀上せきをつくるために調査する。
	1624 西銀上せきの工事が始まる。
	1632 西銀上せきが完成する。

調査時には、それぞれの肖像画が入る

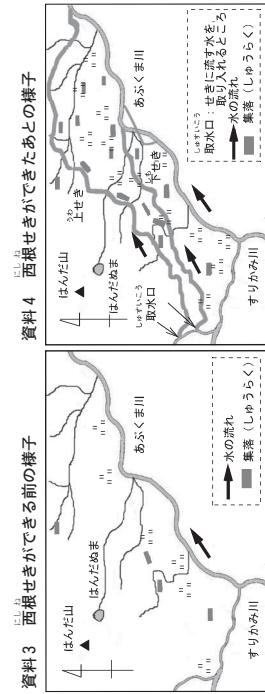
佐藤新右衛門 古河書兵衛



資料3 西銀せきができる前の様子



資料4 西銀せきができる後の様子



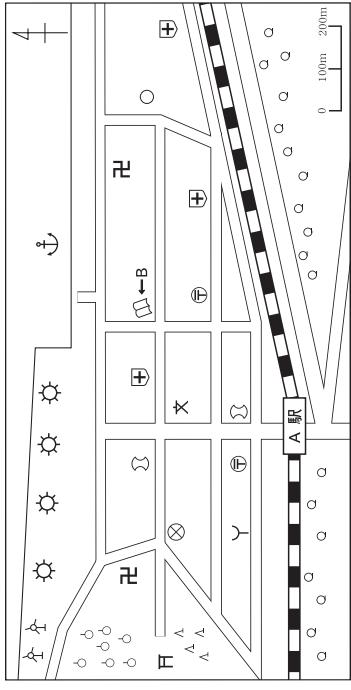
(1) かおるさんたちは、資料1から資料4を見て、話し合っています。()の中にあてはまる言葉を□の中に書きましょう。

かおる：昔は(①)がなかったから、大へんな仕事だったんだね。」

けんた：書兵衛が西銀上せきをつくるために、調査から完成までに約(②)年かかったんだね。」

(2) この地図は「せき」が完成する前とくらべて、土地利用のしかたは、どのように変わりましたか。資料3、資料4を見て、□の中に書きましょう。

4 下の地図を見て、次の(1)から(3)の問題に答えましょう。



(1) ひろさんが地図を見てのように話しました。

ひろし：「消ぼうよから見て、学校は、ほほ（ア）の方角にあるね。」

ア：あてはまる方位を八方位を使って□の中に書きましょう。

(2) 地図にある学校は、あきこさんの学校です。あきこさんの学級で、学校の屋上から町の様子をながめで語り合っています。()の中にあてはまる言葉を□から選んで、□の中に書きましょう。

あきこ：「(①)の方角には神社があるね。そのすぐ北側は、(②)になっているね。」

ひろし：「南の方角には、鉄道が通っているね。その南には(③)があるね。」

東 西 北西 南東 果じゅ園 煙 伝業じゅ林 あれ地 田

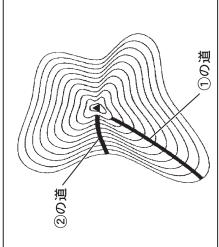
① □ ② □ ③ □

(3) A駅からBの図書館までの間の直線距離は、約400mになりますか。下のアからエまでの申から1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 約100m イ 約200m ヲ 約400m エ 約800m

5 下の資料を見て、次の（1）と（2）の問題に答えましょう。

資料 A山の地図



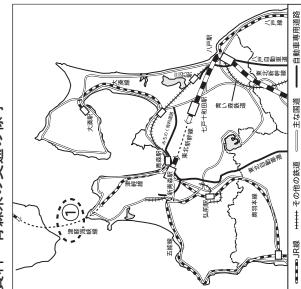
- (1) 資料に示された、同じ高さのところを結んだ線を何といいますか。□の中に書きましょう。

□

- (2) A山の頂上から見て、①の道のように外側にふくらんでいるところを「尾根」といいます。それでは、②の道のように内側にくぼんでいるところを何といいますか。□の中に書きましょう。

6 青森県の交通の様子について、下の資料にまとめました。次の（1）と（2）の問題に答えましょう。

資料 青森県の交通の様子



- (1) 青森県内の東北新幹線の停車駅は、新青森駅のほかに2つあります。下の□の中から2つ選んで、その駅名を□の中に書きましょう。

□ □

- (2) 北海道青森県を結んでいる①の海底トンネルを何といいますか。その名前を□の中に書きましょう。

□

トンネル

7 青森県の様子について、資料にまとめました。次の（1）と（2）の問題に答えましょう。

資料 青森県の様子



- (1) 資料のAの湾の名前を□の中に書きましょう。

□

- (2) あきこさんとひろしさんは青森県内に住んでいます。2人はそれぞれ住む場所の様子をしゃうかしいしています。2人が住んでいるところを資料のアからオまでのなかからそれぞれ1つずつ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

- あきこ：「東には八甲田山、西には岩木山を見ることができるわ。」
ひろし：「夏にヤマセと呼ばれる風がふくよ。県内で一番広い湖があるよ。」

小社-5

8

あきこさんたちは、おばあさんが子どものころの暮らしの様子について調べました。次の（1）と（2）の問題に答えましょう。

- (1) 写真のように、昔のせんたくのしかたをおばあさんに聞いて、①から④のようにまとめました。

ア、イにあてはまる道具の名前を書きましょう。

□

調査時には、昔のせんたくの
様子の写真が入る

- ①（ア）に水を入れる
- ②せんたく物をめらし、直接石けんをこすりつける。
- ③（イ）のぎざぎざした面でこするようにあらう。
- ④よごれが落ちたら、水ですすいで、しばらく。

□ □ 1

- (2) あきこさんたちは、昔の道具やくらしの様子について、これまで調べてきたことを縦年表にまとめました。

資料 道具やくらしの縦年表			
年代	A	B	C
おじいさんやおばあさんが子供のころ	お父さんやお母さんが子供のころ	今のがたちのくらし	
道具	調査時には、音響器、かまど、せんたく板、たらいのイラストが入る	調査時には、ラジオカセットアーティストが入る	調査時には、携帯オーディオプレーヤー、電子レンジ、全自動せんたく機のイラストが入る
	○人の力で水をくみだり、かまどでごはんをいたりしていた。	○水道や電気・ガスを使用した生活	○自動洗濯機がたくさん使われる
	○田や畑が多かった。	○田や畠へ、家や学校、工場が多くなった。	○スーパー、マーケットやコンビニエンスストアがいくつもできました。

- (1) あきこさんとひろしさんが、上の資料を見て話話し合っています。（ ）の中にあるのはまるで言葉を□から選んで、□の中に書きましょう。

□ 面積　自由　便利　人口　　れきし

- あきこ：「せんたくからそまで、すべて自動でできるから（ア）になったね。」
ひろし：「田や畠が家や学校、工場などにかわり、まちの（イ）がふえてきたんだね。」

□ □ 1

- ①であきこさんとひろしさんが話していることは、どの年代のことでしょう。縦年表の年代のAからCまでのなかからそれぞれ1つずつ選んで、□の中に書きましょう。

□ あきこ　□ ひろし

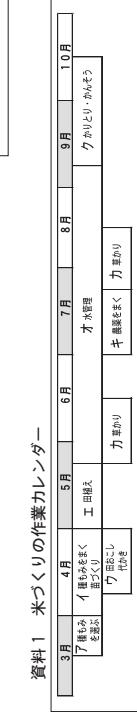
小社-6

9 ひろしさんたちは、米づくりがさかんな庄内平野について調べました。次の（1）から（3）の問題に答えましょう。

(1) 下の①、②は、資料1のアからクまでのどの作業が適切ですか。あてはまる作業を選んで、その記号を□の中に書きましょう。

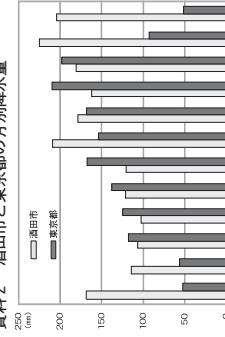
- ① ビニールハウスで温度管理に気をくばって育てます。
② 適切な時期に、コンバインで作業します。

資料1 米づくりの作業カレンダー



(2) ひろしさんは、庄内平野にある酒田市と、東京都の気候についてくらべた資料2、資料3からわかることを、①、②のようにまとめました。（ ）にあてはまる言葉を□の中に書きましょう。

資料2 酒田市と東京都の月別降水量



- ① (資料2から) 酒田市は東京都にくらべ、冬の降水量が（ ）。（平成24年改訂科学年表より作成）
② (資料3から) 酒田市は東京都にくらべ、夏の日照時間が（ ）。

ア □ 1

(3) 米づくりがさかんな庄内平野でも、最近は、さらに新しい品種も開発されてきています。ひろしさんたちは、このように米の品種改良が行われるわけを考えてみました。ひろしさんやあさきさんの意見のほかに考えられるわけを□の中に書きましょう。

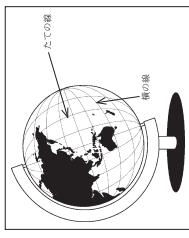
- ア : 「たくさん実るお米をつくりう正在するんだよ。」
あさきこ : 「病気や害虫に負けない、じょうぶなお米をつくろうとしているんじゃないかな。」

□

10 ひろしさんたちは、世界の様子について調べました。次の（1）から（3）の問題に答えましょう。

(1) 地儀には、たての線と横の線がたくさん引かれています。この説明をしている次の文の（ ）の中にはある言葉を下のアからオまでの中から1つずつ選んで、□の中に書きましょう。

資料1 地球儀



「たての線は、（ ① ）といいます。」

「たての線と横の線で地球上の（ ② ）を正確に表すことができます。」

ア 緯線 イ 赤道 ウ 経線 エ 位置 オ 面積

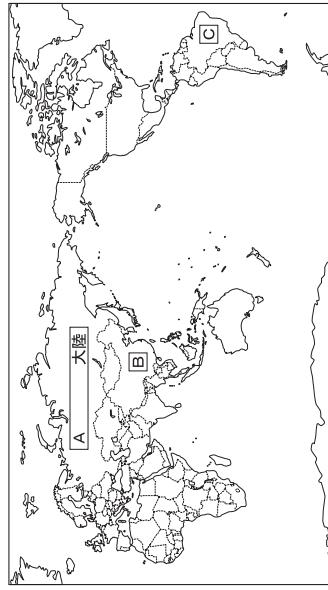
〔① □ ② □〕

(2) ひろしさんたちは、日本の国土について、資料2を見て次のようにまとめました。（ ）の中にはある言葉を、下の□の中から1つずつ選んで、□の中に書きましょう。

日本は（ ① ）半球にあり、太平洋や（ ② ）などの海に囲まれた島国です。

〔① □ ② □〕

資料2 世界地図



(3) 上の資料2のAからCの大陸名や国名を、下の□の中に書きましょう。

A □ 大陸 B (国名) C (国名)

□ 小社-8